



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月4日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小澤 恵二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
 四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,921	2.7	1,377	7.7	1,422	10.1	972	7.1
2020年3月期第1四半期	4,793	△27.4	1,278	△25.9	1,292	△25.7	908	△29.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 269百万円(△72.6%) 2020年3月期第1四半期 986百万円(40.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	36.66	—
2020年3月期第1四半期	33.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	31,130	24,911	80.0
2020年3月期	33,039	25,327	76.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 24,911百万円 2020年3月期 25,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	23.50	—	25.00	48.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△1.8	2,550	△12.7	2,650	△7.6	1,850	△8.8	69.70
通期	22,000	△1.4	6,400	1.6	6,500	4.2	4,450	0.8	167.64

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 今期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が収束していないことから、引続き当社グループの事業活動及び業績に影響を与えることが予想されますが、現時点では合理的に算定することが困難なため、2020年5月8日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は据え置くことといたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	27,856,115株	2020年3月期	27,856,115株
2021年3月期1Q	1,317,689株	2020年3月期	1,317,653株
2021年3月期1Q	26,538,444株	2020年3月期1Q	27,121,618株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済収縮が直撃し、前期からの緩やかな景気回復基調は途切れしました。緊急事態宣言を受けた不要不急の外出禁止による消費の落込みや設備投資の慎重化に加え、海外経済の悪化に伴い輸出も大幅に減少しました。

海外では、米中貿易摩擦の長期化による景気低迷に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界的に経済活動が制限された影響を強く受け、消費需要は急減速しました。中国において製造業は3月までに生産稼働が徐々に復旧したものの、国内外ともに感染収束時期が見通せない中、再拡大の不安も出てきており予断を許さない状況が続いています。

当社グループを取り巻く事業環境は、5G（第5世代移動通信システム）の商用化に向けた整備が進み、基地局、データセンター等のインフラ、及び高機能電子デバイス向けのプリント基板及び半導体パッケージ基板の需要は増加しましたが、米中貿易摩擦及び新型コロナウイルス感染症の拡大により、自動車産業やスマートフォン市場の低迷は継続しました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前四半期連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当四半期連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同期比
売上高	4,793百万円	4,921百万円	2.7%増
営業利益	1,278百万円	1,377百万円	7.7%増
経常利益	1,292百万円	1,422百万円	10.1%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	908百万円	972百万円	7.1%増

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 新型コロナウイルス感染症防止対策として、春節休暇の延長による一時的な工場稼働率の低下の影響はあったものの、5G基地局に使用されるアンテナ用プリント基板や、5G対応の監視カメラ用プリント基板の需要が増加し、堅調に推移しました。

台湾 タブレット、スマートウォッチ等の高機能電子デバイス向けプリント基板の需要増加、及びサーバー向け半導体パッケージ基板が増加し、好調に推移しました。

韓国 半導体市場は回復傾向にあったものの、一部のプリント基板メーカーがHDI（高密度配線）基板事業を撤退したことによる減少分をカバーできず、軟調に推移しました。

装飾分野

日本 新型コロナウイルス感染症防止対策に伴う工場の稼働停止、営業活動の制限などにより、大幅に減少しました。

中国 米中貿易摩擦、環境規制の厳格化影響による自動車の販売台数、生産稼働が鈍化したことに加え、新型コロナウイルス感染症防止対策として春節休暇の延長による工場稼働率の低下の影響を受け、大幅に減少しました。

	前四半期連結会計期 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当四半期連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	前年同期比
売上高	4,417百万円	4,375百万円	0.9%減
セグメント利益	1,620百万円	1,592百万円	1.7%減

(装置事業)

自動車部品向けの投資需要が一段落し、大型案件が減少したことで、受注高は大幅に減少しました。

	前四半期連結会計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月 30 日)	当四半期連結会計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月 30 日)	前年同期比
売上高	366百万円	543百万円	48.1%増
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△52百万円	15百万円	—
受注高	862百万円	224百万円	74.0%減
受注残高	1,773百万円	909百万円	48.7%減

(その他事業)

その他事業におきましては、売上高は3百万円（前年同期比63.9%減）となり、セグメント損失は18百万円（前年同期はセグメント損失15百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第 1 四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,909百万円（5.8%）減少し、31,130百万円となりました。

流動資産は、主に受取手形及び売掛金の減少により1,499百万円（6.2%）減少し、22,750百万円となりました。

固定資産は、主に投資有価証券の減少、繰延税金資産の減少により409百万円（4.7%）減少し、8,380百万円となりました。

(負債)

当第 1 四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,493百万円（19.4%）減少し、6,218百万円となりました。

流動負債は、主に支払手形及び買掛金の減少、法人税支払いによる未払法人税等の減少、賞与引当金の減少により1,016百万円（17.6%）減少し、4,757百万円となりました。

固定負債は、主に確定拠出年金制度への移行に伴う移行金の支払いによる「その他」に含まれる長期未払金の減少により477百万円（24.6%）減少し、1,461百万円となりました。

(純資産)

当第 1 四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加の一方、配当金の支払いによる利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の減少により、前連結会計年度末に比べ415百万円（1.6%）減少し、24,911百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中期的には海外市場において、5G（第5世代移動通信システム）の本格化に向けてプリント基板向け薬品の販売は緩やかに回復、自動車向け薬品の販売は堅調に推移するものと予想されます。一方、国内市場においては、薬品の販売は微増と予想されます。

このような状況下、既存シェアの維持及び拡大のために、技術サポートの強化に加え、次世代技術に対応した高性能薬品の開発等、顧客ニーズに適合した新製品の早期市場投入を図ります。

今期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が収束していないことから、引続き当社グループの事業活動及び業績に影響を与えることが予想されますが、現時点では合理的に算定することが困難なため、2020年5月8日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は据え置くことといたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,929,727	12,806,222
受取手形及び売掛金	8,282,863	7,055,815
商品及び製品	1,563,924	1,701,493
仕掛品	58,190	84,635
原材料及び貯蔵品	454,653	429,695
その他	1,138,508	821,763
貸倒引当金	△178,584	△149,554
流動資産合計	24,249,283	22,750,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,410,259	3,421,472
機械装置及び運搬具（純額）	590,305	718,896
工具、器具及び備品（純額）	475,603	476,036
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	65,927	63,705
建設仮勘定	571,003	311,592
有形固定資産合計	5,635,922	5,514,526
無形固定資産		
その他	40,537	36,645
無形固定資産合計	40,537	36,645
投資その他の資産		
投資有価証券	1,916,422	1,774,959
繰延税金資産	782,095	651,673
その他	415,410	402,721
投資その他の資産合計	3,113,928	2,829,355
固定資産合計	8,790,389	8,380,527
資産合計	33,039,673	31,130,597

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,196,470	836,489
電子記録債務	976,582	951,356
短期借入金	98,738	97,147
1年内返済予定の長期借入金	441,528	441,528
リース債務	11,716	11,844
未払法人税等	807,338	566,020
賞与引当金	419,314	207,652
前受金	108,266	140,568
その他	1,713,992	1,504,582
流動負債合計	5,773,947	4,757,188
固定負債		
長期借入金	706,678	596,296
リース債務	87,922	84,910
退職給付に係る負債	67,233	67,486
繰延税金負債	28,038	34,249
資産除去債務	242,321	241,817
その他	806,249	436,651
固定負債合計	1,938,443	1,461,411
負債合計	7,712,391	6,218,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,220,259	1,220,259
資本剰余金	1,172,720	1,161,722
利益剰余金	25,851,911	26,161,237
自己株式	△2,999,938	△3,000,046
株主資本合計	25,244,952	25,543,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,987	96,094
為替換算調整勘定	△14,229	△727,269
その他の包括利益累計額合計	69,758	△631,175
非支配株主持分	12,570	—
純資産合計	25,327,281	24,911,997
負債純資産合計	33,039,673	31,130,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	4,793,104	4,921,668
売上原価	1,776,848	1,952,403
売上総利益	3,016,256	2,969,265
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	572,731	582,495
賞与	169,786	172,922
退職給付費用	33,174	33,959
減価償却費	97,483	105,715
その他	864,157	696,223
販売費及び一般管理費合計	1,737,332	1,591,317
営業利益	1,278,923	1,377,948
営業外収益		
受取利息	23,576	18,173
受取配当金	17,269	16,499
助成金収入	29,759	28,454
貸倒引当金戻入額	8,320	24,102
その他	11,104	8,443
営業外収益合計	90,030	95,673
営業外費用		
支払利息	3,825	2,532
為替差損	34,456	21,036
持分法による投資損失	17,373	23,014
自己株式取得費用	20,449	—
その他	607	4,226
営業外費用合計	76,712	50,810
経常利益	1,292,242	1,422,811
特別利益		
固定資産売却益	619	1,574
投資有価証券売却益	16,916	—
特別利益合計	17,536	1,574
特別損失		
固定資産除却損	1,584	257
特別損失合計	1,584	257
税金等調整前四半期純利益	1,308,194	1,424,128
法人税、住民税及び事業税	281,546	324,317
法人税等調整額	118,003	126,169
法人税等合計	399,550	450,486
四半期純利益	908,644	973,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	275	854
親会社株主に帰属する四半期純利益	908,369	972,788

四半期連結包括利益計算書
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 6 月 30 日)
四半期純利益	908,644	973,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93,818	12,106
為替換算調整勘定	159,040	△579,853
持分法適用会社に対する持分相当額	12,709	△136,042
その他の包括利益合計	77,931	△703,788
四半期包括利益	986,575	269,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	986,077	271,854
非支配株主に係る四半期包括利益	498	△2,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年5月24日 取締役会	普通株式	614,515	22.50	2019年3月31日	2019年6月10日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月26日 取締役会	普通株式	663,461	25.00	2020年3月31日	2020年6月11日	利益剰余金

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,417,245	366,761	4,784,006	9,097	4,793,104	—	4,793,104
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,417,245	366,761	4,784,006	9,097	4,793,104	—	4,793,104
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,620,676	△52,179	1,568,496	△15,829	1,552,667	△273,743	1,278,923

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△273,743
合計	△273,743

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,375,325	543,058	4,918,384	3,284	4,921,668	—	4,921,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,554	1,554	—	1,554	△1,554	—
計	4,375,325	544,612	4,919,938	3,284	4,923,222	△1,554	4,921,668
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,592,834	15,437	1,608,272	△18,275	1,589,996	△212,047	1,377,948

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△212,047
合計	△212,047

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。